

平成30年度東部地区学力向上推進協議会 (研究発表会)



平成31年1月25日(金) 久喜市菖蒲文化会館

平成31年1月25日(金)に、東部地区学力向上推進協議会(研究発表会)を、東部管内全小・中学校の研究推進担当者、各市町教育委員会学力向上推進担当指導主事など、315名を対象として開催しました。

本発表会においては、東部地区の児童生徒の学力向上を目的とし、『考え、話し合い、学び合う学習』普及のための実践協力校事業』として、久喜市教育委員会、久喜市立砂原小学校、久喜市立鷺宮中学校、『未来を生き抜く人財育成』学力保障スクラム事業』として、春日部市教育委員会、春日部市立内牧小学校、杉戸町教育委員会、杉戸町立杉戸小学校、『チーム埼玉』学力向上パワーアップ事業』として、羽生市教育委員会、羽生市立羽生北小学校、松伏町教育委員会、松伏町立松伏小学校の、それぞれの研究の成果を東部管内の全小・中学校に情報発信しました。

【実践発表】

『考え、話し合い、学び合う学習』普及のための実践協力校事業』

●久喜市教育委員会 ●久喜市立砂原小学校 ●久喜市立鷺宮中学校

久喜市立砂原小学校の実践発表

(1) 研究主題

主体的に学習に取り組み、学び合い、高め合う児童の育成
～自己の学びを実感し、考えを広げ深める授業の創造～

(2) 研究の実践(抜粋)

ア 学年部会 ・互いの授業参観 ・意見交換 ・指導案検討

イ 指導案検討部 ・指導案の検討

ウ 専門部会

(ア) 授業研究部

①学習過程の確立 ②ノートの使い方 ③指導案の検討

④すなはら学びサポート等 ⑤家庭学習の啓発

⑥KST(久喜市ステップアップテスト)の実施 他

(イ) 検証部

①仮説検証シートの作成 ②研究協議会の計画

③学習に関する児童アンケートの考察

④学力調査等の分析

⑤教材・教具開発



久喜市立鷺宮中学校の実践発表

(1) 研究主題

『「やればできる」の自信をもち主体的に学ぶ生徒の育成』
～考え、話し合い、学び合う学習をととした「学力向上」への取組～

(2) 研究の実践（抜粋）

ア 授業にアクティブ・ラーニング等の手法を取り入れる。

- ・ 指導案の改善
- ・ 「新しい形の宿題」の導入
- ・ 「思考ツール」の導入
- ・ 「自己評価シート（授業）」の改善
- ・ 学習規律の徹底
- ・ すべての教科における研究授業の実施

イ 「自己効力感」を育成する。

- ・ 「やればできるテスト(YDT)」の年間を通じての実施
- ・ 「自己評価シート（行事）（学期末）」の改善
- ・ 個別の補習
- ・ 家庭学習ノートの活用
- ・ ICTの活用
- ・ KST（久喜市ステップアップテスト）の活用
- ・ 無言清掃の実施



【実践発表】

『「未来を生き抜く人財育成」学力保障スクラム事業』

- 春日部市教育委員会
- 春日部市立内牧小学校
- 杉戸町教育委員会
- 杉戸町立杉戸小学校

春日部市立内牧小学校の実践発表

(1) 研究主題

『「未来を生き抜く人財育成」学力保障スクラム事業』
～児童一人一人の確かな学力を向上させる学習指導法の研究～

(2) 研究の実践（抜粋）

ア 授業での支援

- ・ 習熟度別学習
- ・ 見通しをもたせるためのメニューカード
- ・ 少人数学習
- ・ 学習意欲の喚起
- ・ TTによる学習
- ・ ヒントカード
- ・ 基礎タイムの実施
- ・ 対話的な学び合い
- ・ 問題提示の工夫
- ・ 表現力を高めるノート指導

イ 授業外での支援

【学びの機会】

- ・ 内牧計算道場
- ・ 算数タイム
- ・ ステップアップ教室
- ・ 放課後はなまる教室

【環境】

- ・ 算数コーナー
- ・ 学習プリント
- ・ 環境整備

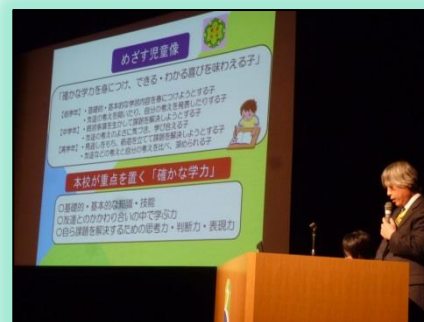
ウ 家庭・地域との連携

【家庭】

- ・ 家庭学習のてびき
- ・ コバトン問題集
- ・ 親の学習講座

【地域】

- ・ 地域の人材活用
- ・ 学生ボランティアの活用



杉戸町立杉戸小学校の実践発表

(1) 研究主題

すべての子どもが学ぶ楽しさを味わえるための学習指導の工夫と環境づくり
—意欲的な児童を育てる手立てを工夫して—

(2) 研究の実践（抜粋）

ア 個人カルテ（全学年で実施）

イ 指導方法の工夫改善

- ・ TT（担任・専科加配教員）【国語・算数】
- ・ ノート指導（見本となるノートを掲示板で紹介）
- ・ 授業の流れと振り返りの重視

ウ 個別の支援の工夫（学習中・学習支援教室）

エ 基礎・基本の徹底

- ・ 漢字・算数パワーアップタイム
- ・ コバトン問題集・復習シートの活用
- ・ 「家庭学習のてびき」 全校統一
- ・ 「家庭学習強化週間」 中学校との連携
- ・ 「ノーマディアデー」
- ・ 「親の学習」 県家庭教育アドバイザーの活用
- ・ 学生ボランティア（近隣大学）による学習支援

オ 学習環境部の取組

- ・ 国語の掲示 … 詩、ことわざ、対義語等
- ・ 算数の掲示 … 量感を育てる（長さ、面積、速さ）、かけ算九九や公式



【実践発表】

「『チーム埼玉』学力向上パワーアップ事業」

- 羽生市教育委員会
- 羽生市立羽生北小学校
- 松伏町教育委員会
- 松伏町立松伏小学校

羽生市教育委員会・羽生市立羽生北小学校の実践発表

(1) 研究主題

学ぶことの楽しさと充実感を味わわせる学習活動の工夫

～基礎・基本が身につく、自分の言葉で表現できる子を目指して～

(2) 研究の実践（抜粋）

ア 「北小わかるステップ1・2・3・3+（プラス）」の考案

- ・ ステップ1
→ 「どうやって解いたらよいか、どこに着目したらよいか思考している状態」
- ・ ステップ2
→ 「解き方が見つかって答えが分かった状態」
- ・ ステップ3
→ 「言葉や図などを使って解き方を説明できる状態」
- ・ ステップ3+
→ 「筋道を立ててわかりやすく発表をしたり、
友達の発表を聞きながら、共通点や大事な部分を見つけ、まとめられる状態」

イ 取組の共通理解（授業の受け方、学習形態の工夫など）

ウ 環境整備（学習コーナーの設置、各種通信の発行）

エ 国語力の強化

- ・ 素読の実施
- ・ 初見の文章問題への挑戦
- ・ NIEの実施



松伏町教育委員会・松伏町立松伏小学校の実践発表

(1) 研究主題

学ぶ喜びと楽しさを感じ、確かな学力が身についた児童の育成

～数学的活動の充実と学ぶことの楽しさや充実感のある学習展開の工夫～

(2) 研究の実践（抜粋）

ア 専門部会

(ア) 学習支援カルテ部

- コバトンのびのびシートの活用
- 学年会
- 授業中の支援と朝学習
- のびのび通信の発行
- (I) 授業研究部
 - ノートの書き方の例の作成
 - 算数授業の流れの作成
- (II) 学力向上部
 - 全国学力・学習状況調査の分析と苦手単元の抽出
 - 学期末「ふりかえりテスト」の作成と実施
 - 苦手単元に対する指導方法の改善案
- (III) 人間関係構築部
 - 学級活動マニュアルの作成
 - 学級活動時間割表の作成
 - はなまるの内容検討と改善
 - 家庭生活に関するアンケートの作成と実施
- イ その他の自己肯定感を高める取組
 - 「あいさつ・返事・後始末プロジェクト」など



指導講評及び県からの情報提供

「児童生徒一人一人の学力の向上」について

【講師】

県教育局市町村支援部 義務教育指導課
 学力向上推進・学力調査担当 重岡 勝之 指導主事

【内容】

- 1 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
- 2 学習内容の定着の見届けについて
 (復習シート・コバトン問題集の活用をと
 おして)
- 3 学力・学習状況調査を活用した学力向上
- 4 児童生徒の学力を伸ばした指導方法の共有
 について

